



←台風21号のせいで江戸川の水が氾らん。河川敷ゴルフ場は1か月近く休んだ。そのかんにゴルフ場はモグラの運動場になった。点々とモグラの進んだ跡。

→あまりの寒さに江戸川の水も凍ったみたいだ。

寒いさむい。まだ体が寒さに慣れていないからなのか、朝起きるのがつらいし、洋服に着替えるのがおっくうな日が続く。

とかいいながらも今朝も矢切の渡しに下りて行く。いつものように舟頭さんとヤツさん、それに私の三人が顔をそろえて話題は大相撲・九州場所。

「それにしても、どうなんてんだい。

日馬富士問題は……」

「ひどい話だよなあ」

「相撲界のことはよくわからないよ」

例の日馬富士の暴行問題がいやでも毎朝のテーマになる。

最初は日馬富士が貴ノ岩をビール瓶で殴ったというスポーツ新聞の記事で盛り上がった。

新聞やテレビが連日のように報道をするが、日を追うほどに内容が変わってくる。そしていまでは、

「貴乃花親方は、どうして何もしゃべらないんだろうねえ。それに暴力をうけた貴ノ岩はいまどこにいるんだろうねえ。出てきてしゃべればいいのに」「最近じゃあ貴乃花親方が悪者になっ

今週のクマ

→毎日のように矢切の渡しに来るとクマは周辺を見回る。野良猫の匂いがするからだ。



→寒くなってくると空も澄んでくる。矢切からも富士山が望めるようになる。



てるそうじゃないの」

「最近になって相撲協会がマスコミに情報を流してるもんだから貴乃花親方が悪者になってるんじゃないの？」

「まあ、協会とすれば、当然だよな」

「たとえばだけどき、貴乃花親方一人がいなくなっても相撲協会が生き残ることができればいいってか？」

「そういうことかも知れないなあ」

「まあ、九州場所が終わると結論が出されると思うから、それまで待つかあ」

最後はそんな結論で話題は取り口のほうに戻った。

「やっぱり稀勢の里は思ったとおりだ。」

十勝すれば御の字、ひよつとしたら九勝か八勝だと思ってる」

それはあんまりだとばかり、

「横綱だからなあ。それはないんじゃないの？」

などと話しているあいだにも稀勢の里は負けがこむ。

今日も負けた。これで四勝四敗。へたをすれば勝ち越しさえあやぶまれる。優勝はいまのところ白鵬がいちばん近い。

やっぱり大相撲はモンゴル人でもつてるのか。頼むよ、日本人。